

大規模総合大学における女子学生比率向上に向けた取組①

◆女子学生の割合は年々向上しているところですが、特に大規模総合大学では、男子学生の比率が高いため、以下好事例を参考の上、更なる女子学生の進学率向上の観点で、各大学において積極的な取組をお願いします。

東京大学（国立）

○在学女子学生の母校訪問によるPR活動

⇒女子学生の出身高校で、東大の魅力・学生自身の体験について広報

○女子中高生向け応援メッセージ動画やイベントレポート、学生生活レポート等をHPやSNSで発信

- ⇒ 1. 大学で実施されている多様性推進の取組み等について、イベントレポート、学生生活レポート等を在学生等からHPで情報発信（スペクトル-Campus Voice-）
2. 女子学生によるトークセッション、東大ならではの教育プログラム・体験活動、東大で学ぶ女子学生たちのリアルな姿等について、女子中高生向け大学生活紹介冊子で情報発信（Perspectives）



○女子中高生向けの進路選択イベント、女子高校生のための東京大学説明会 等

○女子学生向けの住まい支援

- ⇒自宅からの通学が困難な女子学生のため、キャンパス至近の居室の確保並びに家賃の支援
1. 支援対象者：自宅から本学までの通学時間が90分以上であること 等
 2. 支援対象物件：東京大学が提携する民間等の居室 100室程度 等
 3. 支援期間：入学から最長2年間
 4. 支援内容：月額家賃等の一部を補助（月額30,000円）



○女子学生への奨学金による支援

- ⇒ 1. 女子学生比率向上に向けた取組みに賛同した企業・団体等からの寄附による奨学金の創設
2. 女子学生同窓会と連携した奨学金の創設
(令和2年度実績)

東京大学エンバ・ユナイテッド・ホールディングス奨学金 支援人数：6名

東京大学女子学生奨学金 支援人数：4名

東京大学さつき会奨学金 支援人数：28名

(参考) 本学独自奨学金：https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/students/welfare/h02_04.html



大規模総合大学における女子学生比率向上に向けた取組②

東北大学（国立）

○東北大学サイエンス・エンジェル（SA）」制度の創設

⇒次世代育成の一環、理工系女性研究者の育成を目的とし、2006年に自然科学系の女子大学院生を構成員として制度開始。2021年より人文・社会科学系の女子大学院生にも対象を拡大。SAは小中高校生に対して科学の魅力を伝えることを目的とし、科学イベントや出張セミナーの開催、女子大生の日による研究発表や交流会、noteによる様々な記事の配信等を実施。

○東北大学工学系女性研究者育成支援推進室（ALicE）の設置

⇒工学系分野で女性が安心してキャリアを継続できる社会の実現を目指して、2013年に東北大学工学系女性研究者育成支援推進室、通称「ALicE（アリス）」を設置。工学系部局における女性研究者支援、育児や介護を行う教職員への支援（男女問わず）、次世代育成など、男女共同参画活動を継続的に実施。女子高等学校への出張講義、研究支援要員派遣、ベビーシッター利用料等補助、託児室や静養室の整備。



○女子学生専用の学生寮の設置、女性薬学研究者育成チームの設置 等

早稲田大学（私立）

○小中学生（男女問わず）を対象とした科学実験教室（ユニラブ）の実施

⇒早稲田大学理工学術院が主催する小中学生のための科学実験教室。実験や工作を自ら体験することを通じて、小中学生が科学・技術に対する興味や関心を高める機会を提供するとともに、広く大学を社会に公開することを目的。

○女子学生向けの奨学金の設置

⇒稲門女子ネットワーク奨学金（早稲田大の女性校友会組織からの支援による奨学金）

対象：研究科学生または学部学生であって、在学年数が所定の修業年限内であり、高度の研究能力と豊かな見識を有する女子学生

支給人数：毎年度2名、支給額：年額300,000円



○提携先高校への実験教室の提供、女性ロールモデルとの交流会イベント 等